

第30回全国ラージボール卓球大会 要 項

- (1) 期 日 平成29年6月29日(木)～7月2日(日)
(2) 会 場 和歌山ビッグウェーブ・ビックホエール
(3) 主 催 (公財)日本卓球協会
(4) 主 管 和歌山県卓球協会
(5) 競技種目 各選手は3種目の内、シングルス1種目・ダブルス1種目の計2種目まで出場できる。
※ダブルス2種目に出場することはできませんので、ご注意ください。

イ. <シングルス>

各種目A/Bクラスに分けて実施する。

但し、⑧ 男子80、⑨ 男子85、⑰ 女子80、⑱ 女子85の4種目についてはA/Bの区別はしない。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| ① 一般男子シングルス (年齢制限なし) | ⑩ 一般女子シングルス (年齢制限なし) |
| ② 男子シングルス40 (40歳以上) | ⑪ 女子シングルス40 (40歳以上) |
| ③ 男子シングルス50 (50歳以上) | ⑫ 女子シングルス50 (50歳以上) |
| ④ 男子シングルス60 (60歳以上) | ⑬ 女子シングルス60 (60歳以上) |
| ⑤ 男子シングルス65 (65歳以上) | ⑭ 女子シングルス65 (65歳以上) |
| ⑥ 男子シングルス70 (70歳以上) | ⑮ 女子シングルス70 (70歳以上) |
| ⑦ 男子シングルス75 (75歳以上) | ⑯ 女子シングルス75 (75歳以上) |
| ⑧ 男子シングルス80 (80歳以上) | ⑰ 女子シングルス80 (80歳以上) |
| ⑨ 男子シングルス85 (85歳以上) | ⑱ 女子シングルス85 (85歳以上) |

ロ. <ダブルス>ダブルスは2名の合計年齢とし、各種目A/Bクラスに分けて実施する。

但し、⑦ 男子ダブルス150、⑧ 男子ダブルス160、⑮ 女子ダブルス150、⑯ 女子ダブルス160の種目についてはA/Bの区別はしない。

- | | |
|------------------------|------------------------|
| ① 一般男子ダブルス (年齢制限なし) | ⑨ 一般女子ダブルス (年齢制限なし) |
| ② 男子ダブルス80 (合計80歳以上) | ⑩ 女子ダブルス80 (合計80歳以上) |
| ③ 男子ダブルス100 (合計100歳以上) | ⑪ 女子ダブルス100 (合計100歳以上) |
| ④ 男子ダブルス120 (合計120歳以上) | ⑫ 女子ダブルス120 (合計120歳以上) |
| ⑤ 男子ダブルス130 (合計130歳以上) | ⑬ 女子ダブルス130 (合計130歳以上) |
| ⑥ 男子ダブルス140 (合計140歳以上) | ⑭ 女子ダブルス140 (合計140歳以上) |
| ⑦ 男子ダブルス150 (合計150歳以上) | ⑮ 女子ダブルス150 (合計150歳以上) |
| ⑧ 男子ダブルス160 (合計160歳以上) | ⑯ 女子ダブルス160 (合計160歳以上) |

ハ. <混合ダブルス>

ダブルスは2名の合計年齢とし、①～⑥の種目についてはA/Bクラスに分けて実施する。

但し、⑦ 混合ダブルス150と⑧ 混合ダブルス160の種目についてはA/Bの区別はしない。

- | | |
|------------------------|------------------------|
| ① 一般混合ダブルス (年齢制限なし) | ⑤ 混合ダブルス130 (合計130歳以上) |
| ② 混合ダブルス80 (合計80歳以上) | ⑥ 混合ダブルス140 (合計140歳以上) |
| ③ 混合ダブルス100 (合計100歳以上) | ⑦ 混合ダブルス150 (合計150歳以上) |
| ④ 混合ダブルス120 (合計120歳以上) | ⑧ 混合ダブルス160 (合計160歳以上) |

※ 参加者が8名(組)に満たない種目は1、2位のみの表彰とする。

※ A/Bの区別については、(9) 参加資格③・④を参照のこと。

(6) 試合方法

- ① 各種目とも11本3ゲームマッチとする。
- ② 男女シングルスおよび混合ダブルスは、第1ステージは3名(組)によるリーグ戦とし、第2ステージは第1ステージの1位・2位の者(組)によるトーナメント方式とする。但し、日程の都合により全てトーナメント方式とする場合がある。
- ③ 男女ダブルスはトーナメント方式とする。但し、参加人数は少なく、進行に影響がないと判断した場合、シングルス・混合ダブルスと同じ試合方法とする。

(7) 競技日程

日程は参加数により変更の場合もございます。6月中旬頃、日本卓球協会ウェブサイトをご確認ください。

- 28日(水) 受付 / 練習
29日(木) 開会式(9:00～) / 男女ダブルス130～160(一部決勝まで) / 混合ダブルス130～160(決勝まで)
30日(金) 男女シングルス65～85(一部) / 男女ダブルス130～160(決勝まで) / 混合ダブルス120(一部)
1日(土) 男女シングルス一般～60(一部)・65～85(決勝まで) / 男女ダブルス一般～120(決勝まで) / 混合ダブルス一般～120(決勝まで)
2日(日) 男女シングルス一般～60(決勝まで) / 閉会式(15:00～)

(8) 競技ルール

- ① 現行のラージボール卓球ルールによる。
- ② 使用球は、J T T A公認プラスチック球44mmを使用する
- ③ 表ソフトラバー(粒高ラバーを除く)のみが使用できる。
また、ラケットの使用しない面であっても、使用が禁止されているラバーを貼ることはできない。
- ④ ゼッケンは平成29年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用すること。
- ⑤ 審判は第1ステージ・第2ステージ(トーナメント)ともに選手の相互審判および敗者審判で行う。

(9) 参加資格

- ① 平成29年度東京都卓球連盟A会員であること。※B会員は日卓協登録をした隣接県より申込みしてください。
- ② 年齢は、平成30年4月1日迄に当該年齢に達している者であること。

(但し、一般に出場する選手の年齢制限はない)

- (イ) 40(40歳以上)は昭和53年4月1日以前に生まれた者
- (ロ) 50(50歳以上)は昭和43年4月1日以前に生まれた者
- (ハ) 60(60歳以上)は昭和33年4月1日以前に生まれた者
- (ニ) 65(65歳以上)は昭和28年4月1日以前に生まれた者
- (ホ) 70(70歳以上)は昭和23年4月1日以前に生まれた者
- (ヘ) 75(75歳以上)は昭和18年4月1日以前に生まれた者
- (ト) 80(80歳以上)は昭和13年4月1日以前に生まれた者
- (チ) 85(85歳以上)は昭和8年4月1日以前に生まれた者

③ A/Bクラス分け

Aクラス：全日本選手権大会(一般、マスターズ)、全日本社会人選手権大会出場者および過去の本大会
Bクラス優勝者(ダブルス種目含む)および希望者。

Bクラス：Aクラス以外の者

※上記クラス分けは、申込時において選手の自己申告とする。

- ④ Aクラスの者とBクラスの者で組むダブルスはAクラスに出場するものとし、ダブルスのパートナーは同一都道府県の者に限る。
- ⑤ 審判ができること。なお、帯同者が替わりに審判をしてもよい。

(10) 参加料 シングルス1名 3,000円 / ダブルス1組 4,000円

(11) 受付期間 ～ 平成29年3月22日(水)<必着> ※締切が早いのでご注意ください。

(12) 申込方法 申込書に参加料を添えて、現金書留にて東京都卓球連盟宛申し込みこと。
〒160-0023 新宿区西新宿7-18-5 中央第7西新宿ビル402
東京都卓球連盟 ☎ 03-5389-2965

(13) その他

- ① 一旦申し込まれた選手の締切期日後の変更は原則として認めない。
- ② やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ずその旨本連盟宛連絡すること。
- ③ 10回出場表彰を行います。該当者は参加申込書(10回表彰欄)に記入申請すること。
(10回目の出場者が対象。一度表彰された方は該当しません。)
- ④ 病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参して下さい。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。選手の健康管理は本人の責任とします。健康診断などを事前に受ける事が望ましいです。⑤ 本大会及び予選におけるケガ、疾病が発生した場合は、規程により「お見舞金」が支給されます。
- ⑥ 個人情報の取り扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。

【 告知 】

平成30年度から(公財)日本卓球協会 要項変更に伴い、各都道府県ごとの参加枠が設けられることになりました。
つきましては、下記日程・会場にて予選会を開催予定です。

第31回全国ラージボール卓球大会東京都予選会

日程 平成30年3月21日(水・祝) / 会場 中野区立中野体育館

詳細は後期大会要項にてお知らせいたします。